

週間漁海況情報 2025年第29号

令和7年7月22日発行

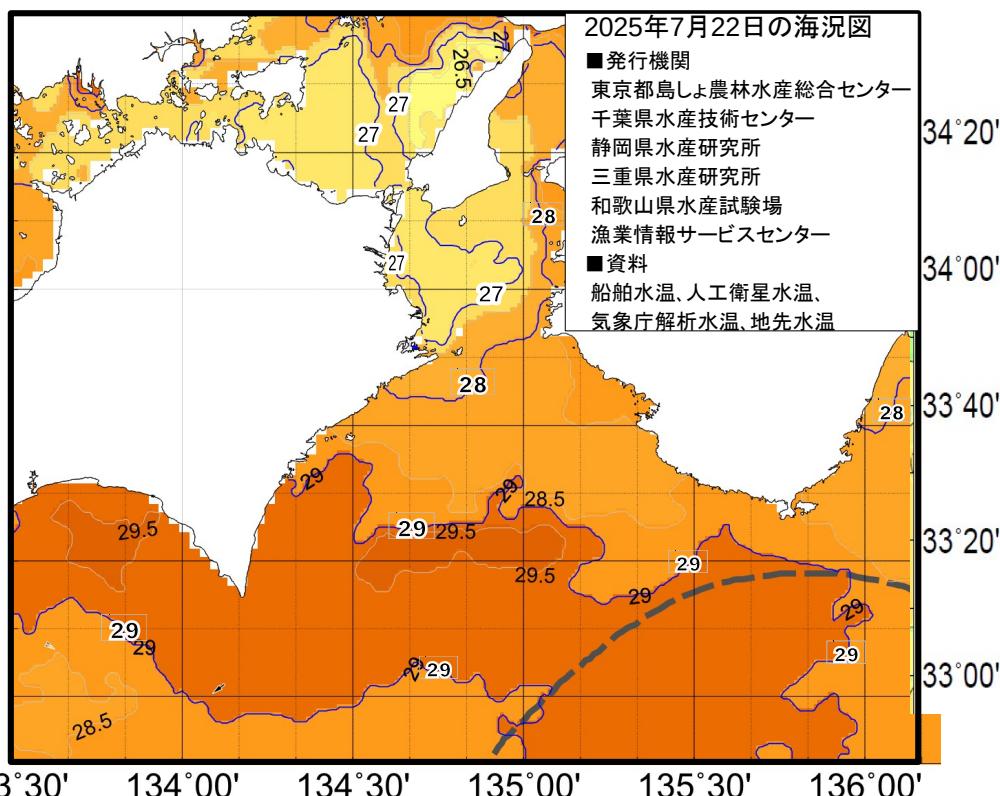
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖130マイル以上、潮岬沖20マイル付近を流れ、室戸岬で「著しく離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は28～29℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で26～27、紀伊水道で26～27、海部沿岸で27～29℃台となっている。



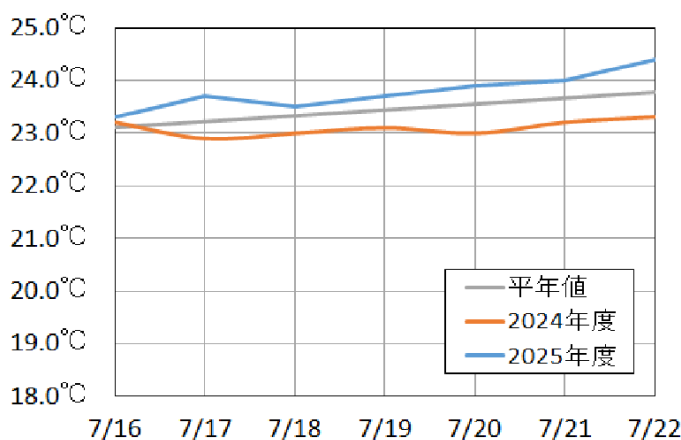
※黒潮の離接岸の表現
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

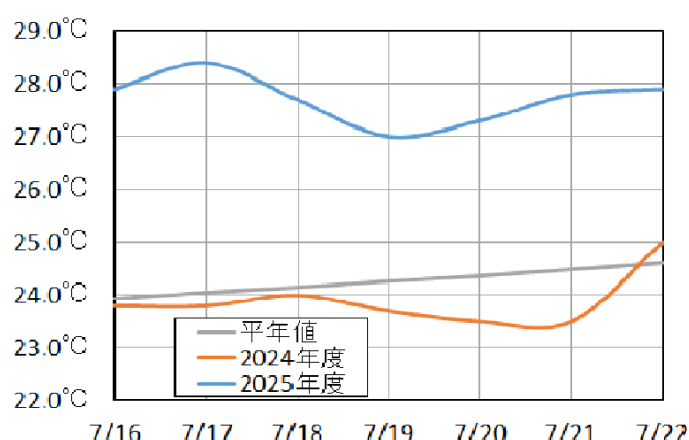
2. 地先水温(7月16日～7月22日)

鳴門地区の水温は、23.3～24.4℃で「平年並み」から「やや高め」、浅川地区は、27.0～28.4℃で「かなり高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、3.3～4.7℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(7月23日～7月29日)

黒潮は、室戸岬沖で「離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「高め」で推移する見込み。

漁況

(7月14日～7月20日)

漁模様は、悪天候のため低調だった。

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが減って3.8ト水揚げされた。

延縄では、ハモが中主体に8ト、あまだい類が減って0.3ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが減って中主体に5.1ト、マダイが増えて大主体に0.4ト、

えそ類が大きく減って0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが大きく減って豆あじ級主体に0.4ト、

ふえふきだい類が大きく増えて大主体に0.4ト、アイゴが減って0.3ト、

マダイが減って小主体に0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

小型定置網では、カタクチイワシが大きく増えて0.3ト、

マルソウダが大きく増えて0.2ト水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	32	シラス	3,753	117		↘
	延縄	71	ハモ	8,037	113	中主体	→
		26	あまだい類	271	10		↘
	底びき網	17	ハモ	5,078	299	中主体	↘
		17	マダイ	381	22	大主体	↗
		16	えそ類	261	16		↘↘
	小型定置網	13	マアジ	365	28	豆あじ級主体	↘↘
		10	ふえふきだい類	355	36	大主体	↗↗
		13	アイゴ	311	24		↘
		14	マダイ	187	13	小主体	↘
海部沿岸	小型定置網	3	カタクチイワシ	350	117		↗↗
		5	マルソウダ	160	32		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘